

平成 30 年 9 月 25 日

| 長崎県立大学 | |
|--------|------------------------|
| 担 当 | 企画広報課企画広報グループ 田川、福元 |
| 電 話 | 0956-47-5856 (直通) |
| メー ル | kikaku@sun. ac. jp |

長崎県立大学学術講演会の開催について（ご案内）

長崎県立大学では、学外から講師を招き、現代社会の諸問題について県民の皆様に学習の機会を提供し、地域における生涯学習の振興に貢献することを目的として、10月6日(土)に学術講演会を開催します。

今回は、「インバウンド急増で、日本はどうなるのか?」と題し、本保 芳明氏による講演を行います。

講演会は、佐世保校・シーボルト校の両キャンパスを遠隔講義システムで結んで実施いたします。

詳細については、別紙チラシに掲載しておりますのでご参照ください。

記

長崎県立大学学術講演会

開 催 日：平成 30 年 10 月 6 日（土）

講演内容：13:30～15:00 本保 芳明 氏（国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所代表、観光庁
参与、首都大学東京客員教授）

主 会 場：佐世保校 新館講義棟 2 階 505 教室

遠隔会場：シーボルト校 中央棟 1 階 M103 講義室

対 象 者：どなたでも参加できます

受 講 料：無料

申し込み：不要

※詳細はチラシをご覧ください。

学術講演会

参加無料 / 申込不要
どなたでも参加できます

会場

佐世保校:新館講義棟2階505教室
シーボルト校:中央棟1階M103講義室

講演時間

13:30~15:00

10月6日(土)

主会場 佐世保校
遠隔会場 シーボルト校



インバウンド急増で、
日本はどうなるのか?

講師 本保 芳明氏

国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所代表
観光庁参与
首都大学東京客員教授

12月8日(土)

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校



IoTとはなにか

講師 丹 康雄氏

北陸先端科学技術大学院大学 学長補佐
先端科学技術研究科 教授

12月15日(土)

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校



コミュニケーション
ロボットも一緒に
生活する時代へ

~何ができるのか、どう変わるのか~

講師 坂田 信裕氏

獨協医科大学 情報教育部門 教授
情報教育センター センター長

会場
案内

無料
駐車場
あり

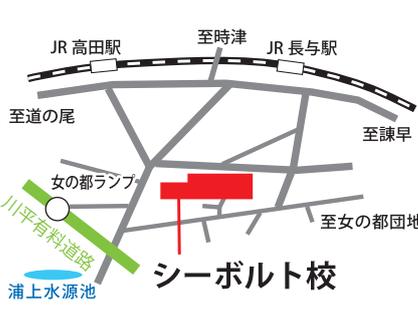
佐世保校

新館講義棟2階505教室
佐世保市川下町123



シーボルト校

中央棟1階M103講義室
西彼杵郡長与町まなび野1-1-1



遠隔会場には主会場からテレビ授業
システムにより映像を配信します。

本学の様々な情報は
WEBでご覧いただけます。

ホームページ



Facebook



お問合せ

10/6

土曜日

講演時間 13:30~15:00

【主会場】
佐世保校

【遠隔会場】
シーボルト校



インバウンド急増で、日本はどうなるのか？

2003年1月、小泉総理大臣によって「観光立国宣言」が出され、観光政策が国づくりの柱に据えられました。2008年10月には、その担当機関として観光庁が創設され、インバウンド（訪日観光客）を飛躍的に増大させることを主要な政策目標に掲げて、着実に成果を上げています。そのような中、日本はどくなり、ここ長崎に暮らす人々にはどのような未来がやって来ようとしているのか、分かりやすくお話しさせていただきます。

講師／本保 芳明氏

国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所代表
観光庁参与
首都大学東京客員教授

【略歴】

1974年東京工業大学大学院社会工学専攻修了、運輸省入省。1988年OECD日本代表部一等書記官。1997年運輸政策局観光企画課長。2001年国土交通省大臣官房審議官。2003年日本郵政公社理事。2008年初代観光庁長官に就任。2010年国土交通省辞職、首都大学東京教授。2013年UNWTO世界観光倫理委員会委員。2014年観光庁参与。

12/8

土曜日

講演時間 13:30~15:00

【主会場】
シーボルト校

【遠隔会場】
佐世保校



IoTとはなにか

IoTという言葉は既に世の中に定着しているようにみえますが、その意味するところを適切に理解している方は多くないようです。本講演では、現在IoTと呼ばれているものは情報システムの進化上必然的に現れてくる歴史的ステップであり、AIやビッグデータとも関連して今後人類の生活に大きな影響を与えるものであることを解説します。

講師／丹 康雄氏

北陸先端科学技術大学院大学 学長補佐
先端科学技術研究科 教授

【略歴】

1993年東京工業大学博士後期課程修了。同年北陸先端科学技術大学院大学助手、同助教授を経て2007年より教授。総務省の研究所である情報通信研究機構を2004年より併任。スマートホーム分野を中心に、IoTに関する研究開発、教育、国際標準化に従事。総務省情報通信審議会電気通信システム委員会座長、エコーネットコンソーシアムフェロー等をつとめる。

12/15

土曜日

講演時間 13:30~15:00

【主会場】
シーボルト校

【遠隔会場】
佐世保校



コミュニケーションロボットも一緒に生活する時代へ ～何ができるのか、どう変わるのか～

人工知能やロボット、IoT、VRなどの新たなテクノロジーの話題を毎日のようにニュースで見かけるようになってきました。その一つであるコミュニケーションロボットも、一般生活の中へ入り始めており、医療や介護領域などにおいても活用が期待されています。今回、コミュニケーションロボットの面白さや活用事例などをご紹介しながら、今後、生活の中でどのように役立てることができるのかを一緒に考える機会になればと思っています。

講師／坂田 信裕氏

獨協医科大学 情報教育部門 教授
情報教育センター センター長

【略歴】

1982年北里大学衛生学部卒。防衛医科大学校、コロンビア大学、ミズーリ大学、ワシントン大学、信州大学医学部附属病院等を経て、2010年に獨協医科大学へ。2013年から現職。第6回インターネット活用教育実践コンクール 内閣総理大臣賞(2006年)、第8回日本e-Learning大賞 奨励賞(2011年)等を受賞。最近ではコミュニケーションロボットの教育、医療・介護等における活用研究に従事。